

# P&C 通信

発行 特定非営利活動法人  
P&C 人材センター  
住所 兵庫県加古郡稲美町国安 1123  
Tel 078-492-6764 Fax 078-492-6836  
URL <http://npo-pc.com>

## 通常総会開催、事業計画と新体制を承認

2月14日、当センターの2017年度通常総会が開始されました。昨年度の事業報告と今年度の事業計画に加え、今年は理事改選の年に当たり、新体制の承認が行われました。

■総勢14名の参加者には、初めて参加された方が多かったことから、当センターの活動内容についての理解を深めていただ

こうの趣旨で、総会開始前に当センターの山本理事が「知的障がい者と福祉事業所」というテーマでプレゼンテーションを行いました。参加者はプロジェクターを使った説明を真剣に聞き入り、当センターが行っている活動への理解を深めました。

■直後に開始された総会では、清田理事長が「平成28年度の事業報告」を行いました。就労者の拡大については目標2から3人に対して実績は5人、一方利用者の確保については目標8人に対して実績は7人だったと報告しました。

続いて清田理事長は、昨年度の特徴的な事項として「既就労者の定着支援活動」について報告しました。3年前に就職した利用者と昨年就職した利用者に問題が発生、就労先や地域の支援センターと連携して行ってきた活動内容を具体的に説明し、定着支援の重要性を訴求しました。

最後に行われた収支状況については、昨年訓練所に設置された間仕切り工事の負担が大きかったが、騒音や粉じんなどの環境問題を解決できたと報告された。また入所者の早期就労は喜ばしいことである反面、収支面では厳しいものがあり入所者の確保が重要とな



山本理事が当センターの活動内容を参加者に説明

っていると報告しました。

■新年度の事業計画は、事業所の定員枠をフル活用する利用者数確保を目指し、当センターでの実習者のフォローや見学者の拡大に加え、直B受け入れのアナウンスを実施していくことを掲げました。定着支援については、就労・支援センターとの連携による定期訪問の目標を掲げました。とりわけ、直B受け入れについては「教育のあり方を確立すること」「新規作業や場所の獲得」など難しい課題があると説明されました。

参加者からの「直B」に関する質問に対して清田理事長は、特別支援学校の先生方から聞いた「就労支援事業所からB型事業所志向」という最近のトレンドとその背景を説明しました。

■最後に新体制の提起が行われました。4月よりノーリツOBの亀原さんが理事として活動に参加することと、エスコアハーツの社長交代人事に伴い林新社長が非常勤理事として加わることが提案され、理事・監事の再任と共に承認されました。



右から2人目が林社長、左から2人目が亀原さん